



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 17 週(4 月 24 日～ 4 月 30 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.35	(6.18)	➡	➡	↗	↗↗
2	A群溶連菌咽頭炎	2.32	(2.21)	➡	➡	↗	↘
3	咽頭結膜熱	1.47	(0.91)	↑	↑	↑	↑
4	インフルエンザ	0.69	(1.13)	↓	↓	↓	↓
5	突発性発しん	0.62	(0.65)	↗	↘	↑	↗↗

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散发** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

咽頭結膜熱(プール熱)が増加しています。咽頭結膜熱は、アデノウイルスによる感染症です。5～7日の潜伏期間の後、発熱、頭痛、咽頭痛、結膜炎を伴う結膜充血、眼脂(目やに)が3～5日続きます。目の症状は、片方の目から始まり、その後他方にも出現します。予防には、患者との密接な接触を避けること、流行時期には、うがいや手指の消毒を励行することが大切です。消毒は、手指には流水と石けんによる手洗いや 90%エタノール、器具・環境には次亜塩素酸や煮沸消毒が有効です。消毒用エタノールは消毒効果が弱い事が知られています。飛沫感染や手指を介した接触感染(患者が目や鼻を触った手で何かを触る→それを触ったヒトがその手で目や鼻を触る)で感染します。患者の中心は、1～3歳です。おもちゃ・タオルの共用は避けましょう。

◆ お知らせ ◆

◆ マダニにご注意を!! ◆

- そろそろ、薄着の季節となりました。暖かくなると、マダニなどの活動が活発になります。
- マダニは、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)や日本紅斑熱などの病気を媒介します。
- 農作業やハイキングなどで、草むら・野山に入るときは、肌の露出がないように長袖・長ズボンを着用するようにしましょう。また、肌が露出する部分(首など)は、虫除けスプレーが有効です。
- 帰宅時は、家の外で着衣をよく払い、室内にダニを持ち込まないようにするなどの注意も必要です。
- マダニは、袖口・裾口などから入り込み、皮膚の柔らかい部分で刺します。帰宅後に、ごま粒ほどのマダニに刺されていないか、全身を点検しましょう。マダニは吸血すると巨大化し、テントウムシぐらいの大きさになっていたりします。もし、マダニに刺されている場合には、丁寧に除去する必要がありますので、皮膚科などに受診してください。
- 全国で、SFTS患者は5月に最も多く発生しています。

マダニ対策、今できること(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-lab/478-ent/3964-madanitaisaku.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 17 週 4 月 24 日 ~ 30 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	37 (0.69)	10 (0.71)	4 (0.29)	5 (0.45)	12 (1.20)	3 (1.50)	3 (1.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	13 (0.38)	4 (0.44)		1 (0.14)	8 (1.33)			
咽頭結膜熱	50 (1.47)	12 (1.33)	15 (1.67)	9 (1.29)	11 (1.83)		3 (1.50)	
A群溶連菌咽頭炎	79 (2.32)	10 (1.11)	14 (1.56)	2 (0.29)	50 (8.33)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	182 (5.35)	27 (3.00)	40 (4.44)	56 (8.00)	44 (7.33)	15 (15.00)		
水痘	14 (0.41)	2 (0.22)	2 (0.22)	4 (0.57)	5 (0.83)		1 (0.50)	
手足口病	12 (0.35)	8 (0.89)	2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	21 (0.62)	2 (0.22)	3 (0.33)	5 (0.71)	9 (1.50)		2 (1.00)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)						1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	14 (0.41)	3 (0.33)	4 (0.44)	4 (0.57)	3 (0.50)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	2 (0.67)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)	2 (2.00)			2 (2.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)	1 (1.00)	1 (0.50)		1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1)

❖ 第 17 週のトピックス ❖

・病原微生物検出情報 (IASR, April 2017 食品媒介蠕虫症)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男				2		1	2		1		2	3			1	3	2	1	2		17	5204
	女		1			3							7			2	3	1				20	4950
RSウイルス感染症	男		1	5	1																	7	223
	女		2	3	1																	6	207
咽頭結膜熱	男	1	3	11	7	7		1	1													31	163
	女		2	5	4	4	1	1		1												19	139
A群溶連菌咽頭炎	男			5	9	8	3	9	4	2	1	2	1									44	615
	女		1	1	3	4	5	5	5	3		2	1	1	4							35	544
感染性胃腸炎	男	1	10	11	11	13	8	8	7	2	8	3	5	1	9							97	1110
	女		6	15	11	12	8	8	1	1	5	2	3	1	12							85	958
水痘	男			2	1	1	2	1	1	1		2										11	65
	女			1	2																	3	69
手足口病	男			3	1	1	2															7	44
	女			4		1																5	44
伝染性紅斑	男																						13
	女																						14
突発性発しん	男		1	8	2																	11	131
	女		2	7	1																	10	117
百日咳	男																						1
	女																						
ヘルパンギーナ	男			1																		1	8
	女																						9
流行性耳下腺炎	男				2	1		1	1	1	1	1	2									6	244
	女				2	1		1	1	1	1	1										8	236
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						33
流行性角結膜炎	男								1												1	2	
	女																					1	39
細菌性髄膜炎	男		1																			1	3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男		2	1	1																	4	38
	女			1																		1	28
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						21
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			1	1																	2	1
	女			1																		1	26

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

